

宇美町からのお知らせ

町から新しい制度や情報をお知らせします。

まちづくりの羅針盤

「宇美町共働のまちづくり」推進のための指針」を策定しました！

宇美町では、第5次総合計画において、「まなびの森に育む地域で築く共働のまちづくり」を基本理念に掲げ、その課題解決に向けて町民等と行政が、お互いの立場を尊重しながら協力・連携する関係のみならず、共働のパートナーという対等な関係で、より暮らし豊かなまちづくりを実現するために取り組んでいます。

そして、町民等と行政が共通認識を持って共働のまちづくりを推進していくためには、共働の基本的な考えや進め方を定めた指針の策定が必要であると考へ、共働のまちづくり推進プロジェクト・チームを設置し、「宇美町共働のまちづくり推進のための指針」を策定しました。

本指針が、今後の当町におけるまちづくりの羅針盤として大いに活用されることにより、共働のまちづくりの取り組みが一層推進されることを心から願っています。

●指針の構成

宇美町共働のまちづくり推進のための指針

- 1. 共働とは何ですか
宇美町が考える共働とは何かを説明します。
- 2. なぜ今、共働が必要なのか
宇美町を取り巻く社会情勢等から、なぜ今共働が必要なのかを説明します。
- 3. 共働に関わる主体とは何ですか
共働に関わる主体にはどのようなものがあるかを説明します。
- 4. 共働の領域とは何ですか
公益的な事業はどのような領域に分けられるかを説明します。
- 5. 共働の形態にはどのようなものがありますか
共働を事業としてみた場合、どのような形態があるかを説明します。
- 6. 共働することで期待される効果は何ですか
共働を行うことによって期待される効果を説明します。
- 7. 共働の原則
共働を進める際に共通認識として持つべき原則を説明します。
- 8. 共働を進めるにはどうしたらいいですか
基本的な共働の進め方の手順を説明します。
- 9. 共働を進めるための環境づくり
共働を進めるために必要な、行政による環境づくりについて説明します。

ステキな共働の取り組みをご紹介します！

みるみるウォーク

地域みんなで子どもを見守ろう！

日常生活の中で地域の子供達を見守る環境を構築することを目的として、地域住民の皆さんから「協力員」を募り、平成16年より「みるみるウォーク」として朝・夕のウォーキング等時に子ども達の見守りを行っています。



子育て支援センターゆうゆう

子どもとその家族が気軽に集える場を

子育て支援センター「ゆうゆう」では、未就学児とその家族が気軽に集い、互いに交流を図り、子育てに関する悩みや不安を相談できる場を提供しています。

事業運営の一部をNPO法人宇美こども子育てネット・う～みに委託して実施しており、育児サポーターが母親の視点で、寄り添うような支援を行っています。



うみ花と緑の会 花づくり事業

みんなの力で花いっぱいの宇美町に

花ボランティア会員（うみ花と緑の会）の皆さんが、地域環境整備活動の一環として、春の4～5月と秋の9～10月にかけて、年間36,000本の花苗の育苗、鉢植え、花壇への移植活動、地域花壇への育生作業を行っています。



「宇美町共働のまちづくり推進のための指針」の閲覧及び配布

「宇美町共働のまちづくり推進のための指針」の全編は、役場1階総合案内、共働のまちづくり課(宇美町地域交流センター「うみ・みらい館」2階)、図書館、宇美町ボランティア・町民活動支援センター「ふみらぼ」で配布しているほか、町ホームページ(<http://www.town.umi.lg.jp/>)でご覧いただけます。